

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	プレミアム旅行券事業	担当者	地域経営課商工観光政策係
-------	------------	-----	--------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	3. 地域を支える力強い産業の村／産業の振興／観光業の振興		
関連する主な計画等			
根拠法	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)制度要綱		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	観光客		
事業開始年	H27 <input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	H27 <input type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	村内の旅館等で使用できる旅行クーポンの発行や、団体旅行に対する補助することにより、観光客の消費意欲の喚起と、村内観光業者の振興を図ると共に、村の活性化に寄与する。					
具体的取組	個人客向けクーポンの発行。1人 2,000円と3,000円。 団体客向けクーポンの発行。1団体30,000円。 この事業に伴う広告宣伝費。					
実績・効果	前年に比べ、宿泊者数が8,000人ほど増加した。 アンケートの23%の方が、旅行券があることでこの地域を選んでいる。					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	プレミアム旅行券委託	10,347				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)			10,347		
	うち一般財源					
	うち補助金			10,347		
	うち個人負担					
従事職員 (人)	正規職員					
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	観光客からのニーズは高い	B
	手段、成果は妥当か	a	実績が上がっており、妥当である	
	対象者の設定は妥当か	a	妥当である	
	村の関与は妥当か	a	妥当である	
有効性	期待された効果が得られたか	集客に効果があった	A	
効率性	コストの削減に努めたか	a	タイムリーに実施できた	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	個人向け、団体向け等工夫を行った。	
公平性	受益者負担は適切か	宿泊費の助成であり、適切である。	A	
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	終了
課題	国の補助金があったため実施できた。村の一般財源では支出が難しい。
今後の取り組み	村単独では実施は難しい。